

# トレード脳の入手方法

**「トレードはストレスがかかる」は大間違い！**

正しいトレードスキルを身に付けよう

by あやな

## ■著作権について

本冊子と表記は、著作権法で保護されている著作物です。  
本冊子の著作権は、発行者にあります。  
本冊子の使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

## ■使用許諾契約書

本契約は、本冊子を購入した個人・法人(以下、甲と称す)と発行者(以下、乙と称す)との間で合意した契約です。本冊子を甲が受け取り開封することにより、甲はこの契約に同意したことになります。

### 第1条本契約の目的:

乙が著作権を有する本冊子に含まれる情報を、本契約に基づき甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

### 第2条禁止事項:

本冊子に含まれる情報は、著作権法によって保護されています。甲は本冊子から得た情報を、乙の書面による事前許可を得ずして出版・講演活動および電子メディアによる配信等により一般公開することを禁じます。特に当ファイルを第三者に渡すことは厳しく禁じます。甲は、自らの事業、所属する会社および関連組織においてのみ本冊子に含まれる情報を使用できるものとします。

### 第3条損害賠償:

甲が本契約の第2条に違反し、乙に損害が生じた場合、甲は乙に対し、違約金が発生する場合がございますのでご注意ください。

### 第4条契約の解除:

甲が本契約に違反したと乙が判断した場合には、乙は使用許諾契約書を解除することができるものとします。

### 第5条責任の範囲:

本冊子の情報の使用の一切の責任は甲にあり、この情報を使って損害が生じたとしても一切の責任を負いません

## 目次

負けるための行動はどれ？	4
〇〇〇〇〇〇にエネルギーをつぎ込め！	6
勝てるトレーダー脳への訓練方法	7
まとめ	8

## トレード脳の入手方法

「トレードはストレスがかかる！」

私は長いあいだそんなふうを考えていた。

「トレードが苦痛」

「チャートを見るのもイヤになる！」

「たまに発狂しそうになる！！」

もしかするとあなたは昔の私のように  
トレードのストレスで悩んでいるかもしれない。

**『トレードはストレスがかかるものではない』**

今日はあなたに正しいトレード方法を理解  
してもらえよう、しっかり説明していく。

このレポートをじっくりと読んで、ぜひあなたに  
「正しいトレード方法」を身につけて頂きたい。

早速だが、私は以前、よくこんな行動をとっていた。

「エントリーしたあとは、チャートを凝視して  
一瞬たりとも目を離さない」

「価格の上下動を見て一喜一憂する」

「なるべく損切りにかからないよう、マイナス  
になりそうだったら素早く脱出できるように  
常に待ち構えている」

「利益を1 pips も逃さないよう、マウスの上に  
常に指を乗せ準備している」

「エントリーしないことには利益をだせない」  
常にポジションを持つ。

ここであなたに質問しよう。

この5つの行動パターンの中に、「負けるための行動」が入っている。

さて、あなたはどの行動が負けるための行動だと考えるだろうか。

答えは・・・

・・・

・・・

・・・

・・・

・・・

**これらの行動の全てが負けるパターン。**

「えーッ そうなの!？」と思っただろうか。

それとも「そうだと思った」と考へただろうか。

もし、「全てが負ける行動パターン」だと判断できなかつた時はあぶない。

あなたも私がそうだったように、常に負ける訓練をしているようなものだからだ。

ぜひこれらのパターンをしっかり覚えておいて同じ行動を取らないよう注意して欲しい。

「トレードするとストレスを感じてしまう」

ポジションを持った後にエネルギーを使い過ぎるとストレスになることが多い。

勝てるトレード脳にするためには、

### **トレード前にほとんどのエネルギーをつぎ込む**

そうすればストレスを少なくすることができる。

**エントリー前に全てのエネルギーをつぎ込んであらゆる可能性を考える。**

- ・動く可能性の高いチャートを探す
- ・得意なパターンが出そうなチャートを探す
- ・トレードしやすい綺麗なトレンドの出ているチャートを探す。
- ・トレードできるかどうかを考える

考えられる全てのことをエントリー**前**に検討する。

しっかり待ち伏せできるようにする。

エントリーした後は「後は野となれ山となれ」の状態、ほかのことをして遊んでおけばいい。

「そうはいつでも、なかなかできないんです・・・」

と思うかもしれない。

もちろん、スグに誰にでもできるものではないのが当然だ。

誰にでもラクにできるのであれば、世の中は大金持ちばかりになってしまう。

**「意識して、やる」**のが大切。

トレード**前**に**全てのエネルギー**を使うつもりでトレードに挑むことを常に意識しておく。

「トレード前に全てのエネルギーを出し切る！」

そう紙に大きく書いて見えるところに貼っておくといい。

トレードというのは難しいものだが、複雑極まりないのではない。

**実際はとてもシンプルだ。**

だからもし、あなたがトレードにストレスを感じているのなら、もっとシンプルに考えてみるといい。

シンプルな考え方というのは

**待ち伏せてエントリーした後は放置する**

エントリーした後はOCO注文をして放置する。必ず損く利益という設定で放置する。

損切りになるか、利益確定になるかはトレードが終了してからのお楽しみと考えるといい。

宝くじ抽選結果をワクワクして待つような感じだ。

これを20回連続で試してみる。

最終的にトータルプラスになるかどうか？だけを見ればいい。

**一つ一つのトレードに一喜一憂しなくていい。**

最終的にトータルプラスになっていない時は共通して悪かった部分を探す。

エントリー、損切りの位置、利益確定の位置、などなど、どれか一つだけ条件を変える。

2つも3つも条件を変えてしまうと、一体何が悪いのかがわからないから1つだけ条件を変えて再度20回トレードしてみる。

たったこれをやるだけでみるみるうちにあなたの脳は『勝てるトレーダー脳』へと変貌する。

まとめ

一つのトレードにこだわって一喜一憂するのは負ける訓練をしていることと同じ。

続ければ続けるほど負けグセがついてしまう。

負けグセを付けないためには損く利益という条件で「エントリーした後にOCOで放置する」訓練をするといい。

20回トレードするごとにトータルの成績を見て、修正すべき点があれば一つずつ条件を変えていく。

これはあなたの脳を勝てるトレーダー脳にする訓練の一つだ。

レポートの内容は以上だ。

いかがだったでしょうか。  
このレポートがあなたのお役に立てれば幸いです。

最後まで読んで頂きましてありがとうございます。

あやな

運営ブログ : <http://mentaltrading.biz/>

⇒[お問い合わせはこちら](#)